

2025年度 常磐大学 卒後アンケート

集計結果報告

2025年12月

アンケート調査の概要

調査対象：常磐大学 2021年度（2022年3月卒）卒業生

調査方法：アンケート依頼を卒業の時点で登録されていた住所へ郵送し、WEB上でアンケートフォームに入力してもらう方法で実施。

調査期間：2025年12月1日から12月31日

回収結果：常磐大学62人（626人対象）

この度、キャリア支援センターでは、常磐大学において在学生への進路指導および進路に関わる教育内容の改善に取り組む際に活用できる参考データを収集することを目的として、常磐大学卒業生（対象年度：2021年度〔2022年3月卒業〕）に対し、卒業後の進路就職状況、在学中の教育内容等についてアンケートを実施した。

【常磐大学】

現在の雇用形態は「正社員」が最も多い。

卒業時に「最も希望する進路に進んだ」「概ね希望する進路に進んだ」と回答した割合は8割超で、卒業時の就職先についての満足度については高いと考えられる。

その一方で「これまでに転職・退職をしたこと」が「ある」と回答した割合は3割弱となっている。

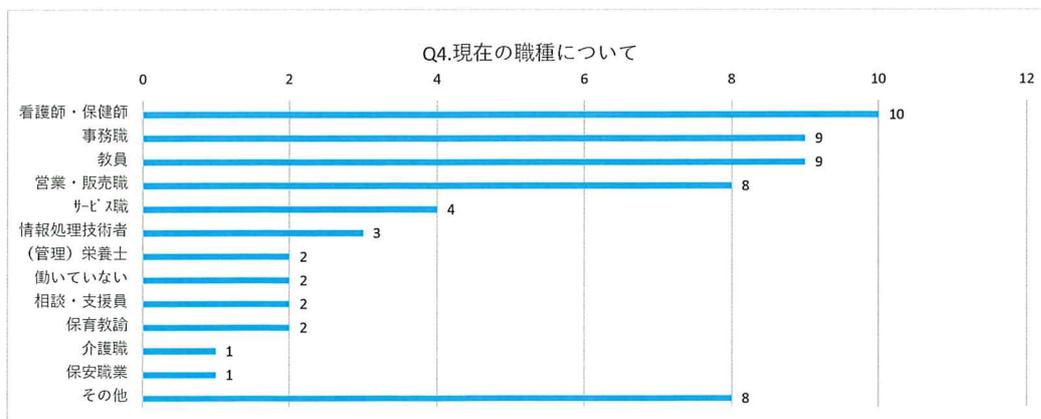
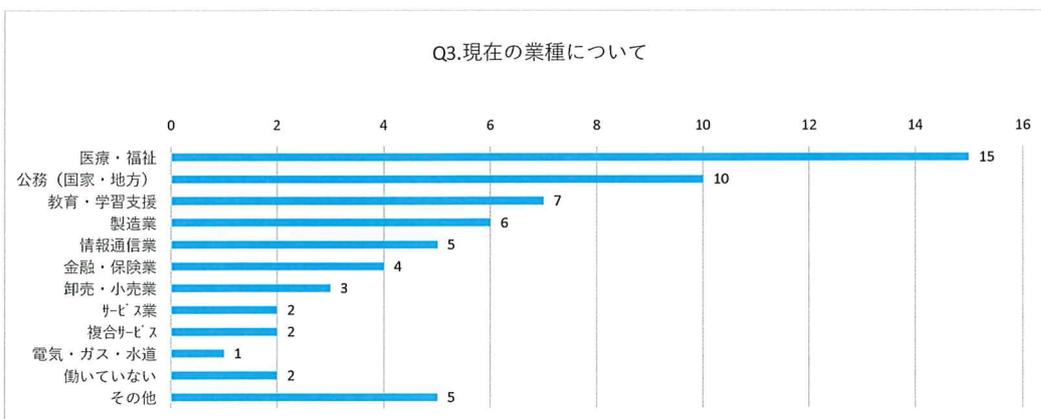
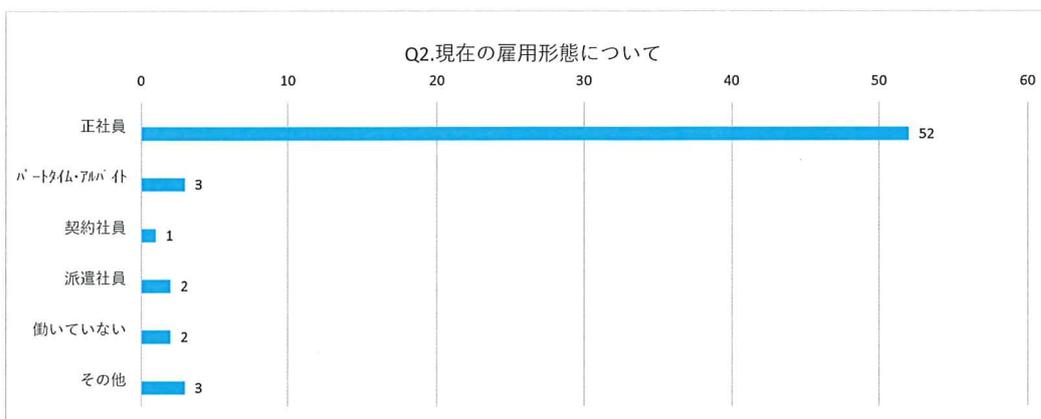
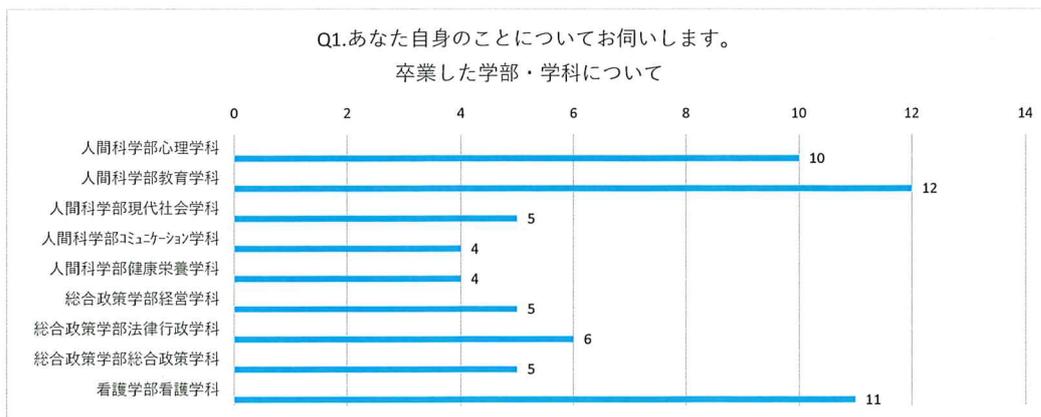
「在学中の授業や活動で力を入れて取り組んだこと」は「大学の授業」が最も多く、「在学中の授業や活動で身に付けたものの中で就業後に役に立っていること」は「一般的な教養」「専門的な知識」が同数となった。

「在学中に身に付けておけばよかったこと」は「語学力」「金融や経済に関する知識や判断力」が同数となり、その次に「コミュニケーション能力」が続いている。「本学のこれからの教育において充実させることを望む取り組み」は「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を養うプログラム」「資格取得に結びつく教育」「高い専門性を習得できる教育」「広い教養が身につく教育」の順で多かった。

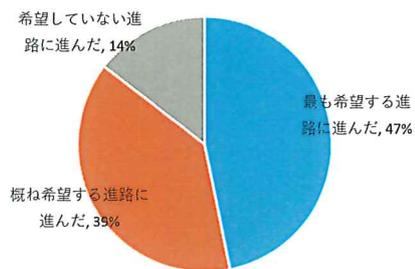
卒業後の就業経験を積む中でコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、語学力、資格など専門性が求められると感じる場面に遭遇する機会が増えていることからそういったスキルを身に付けておく必要性を認識するといった経験をしていることが回答に反映していると思われる。

卒業アンケート(大学)

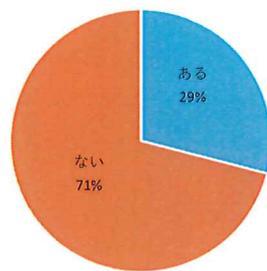
n=62



Q5.あなたは卒業した時に希望した進路
(就職先・業種、進学先等)に進むことができましたか。

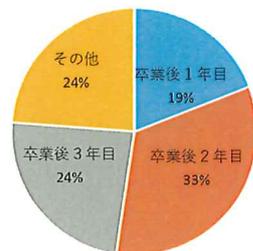


Q6.あなたはこれまでに転職・退職をしたことはありますか。

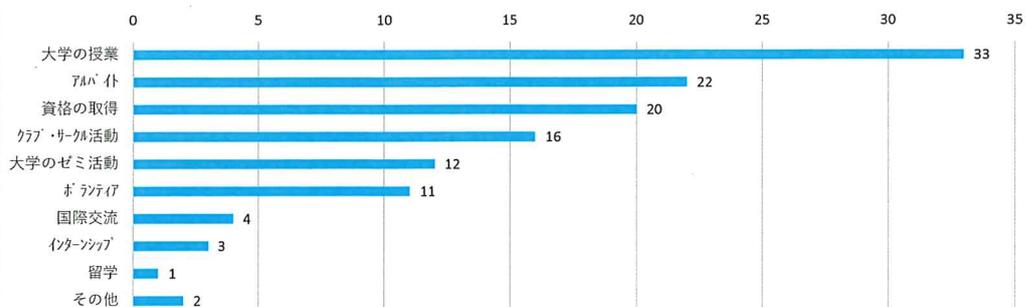


<Q6で「ある」を選んだ方にお伺いします。>

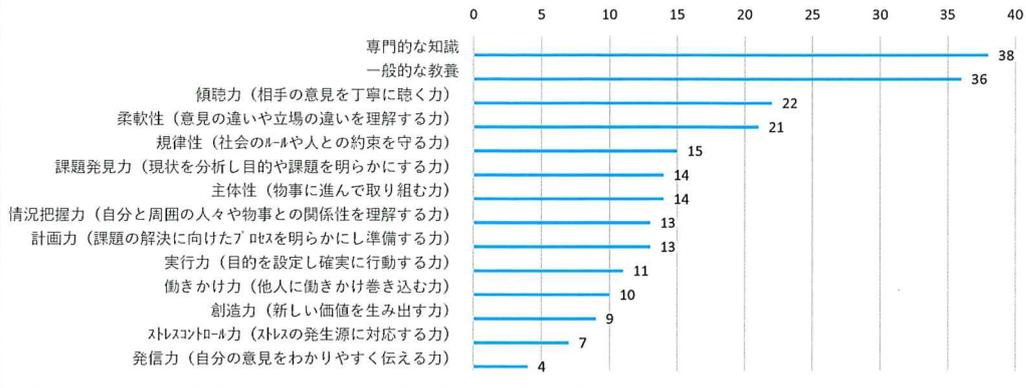
Q7.卒業後何年目で転職・退職しましたか。



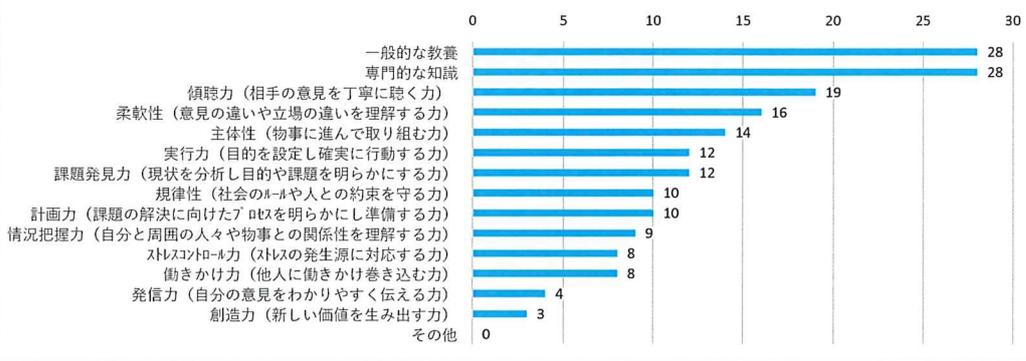
Q8.在学中の授業や活動で力を入れて取り組んだことは何ですか。(複数回答可)



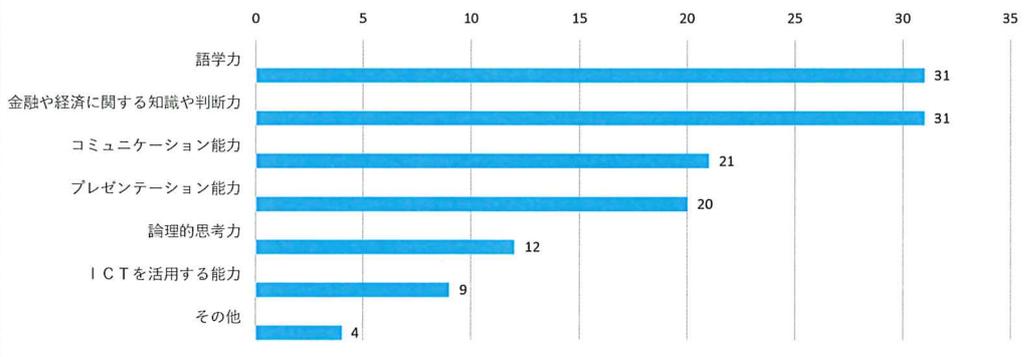
Q9.在学中の授業や活動で身につけたものは何ですか。(複数回答可)



Q10.在学中の授業や活動で身につけたものの中で就業後に役に立っていることは何ですか。(複数回答可)



Q11.在学中に身につけておけばよかったと思う力何ですか。(複数回答可)



Q12.本学のこれからの教育において、充実させることを望む取り組みは何ですか。(複数回答可)

